

社会資本整備総合交付金チェックシート

(街なみ環境整備を中心とした計画タイプ)

計画の名称: 東海道を核とした歴史的街なみ環境整備

都道府県名: 亀山市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性が確保されている。	○
②歴史的風致維持向上計画の重点区域の一部もしくは全部を含む区域である。	○
③地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
④緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。	○
(該当するものに○) ア 老朽化した住宅ストックの更新 イ 安全面、衛生面等の居住環境の改善 ウ 子育て世帯、高齢者、障害者等の居住の安定の確保 エ 既存住宅ストックの有効活用 オ まちなか居住の推進 カ 地方定住の推進 キ 住宅・建築物の安全・安心確保 ク 良好な住環境の整備 ケ 地域の特色ある街並みの整備 キ その他(地域の実情に応じた緊急性の高い課題を記入)	ケ
II. 計画の効果・効率性	
①事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
②十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
③事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
④地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	○
III. 計画の実現可能性	
①事業熟度が十分である。	○
②計画内容に関し、住民に対する説明等が行われている。	○
③事業の実施に当たり、自治会、商店組合など地元組織との連携が図られている。	○
④計画期間中の計画管理(モニタリング)体制が適切である。	○